令和5年 救急統計

とかち広域消防事務組合

凡 例

- 1 本書は、令和5年中に発生した救急事故全般について、救急事故等報告要領に基づいて 算出したものを統計資料としてまとめたものです。
- 2 数字の単位未満は四捨五入しているため、総数と内訳が一致しない場合があります。
- 3 表中で使用した符号は下記のとおりです。

「-」・・・該当数字又は集計値のないもの

「※」・・・注釈

「▲」・・・マイナス表示

目 次

1	救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1ページ
2	事故種別ごとの救急出動件数及び搬送人員・・・・・・・・・2~	- 3ページ
3	年齢区分別の搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4ページ
4	傷病程度別の搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5ページ
5	救急出動における現場到着所要時間及び病院収容所要時間・・・・・・・・	6ページ
6	熱中症による搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7ページ
別表	表 十勝管内消防署別救急出動件数と搬送人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8ページ

1 救急出動件数及び搬送人員

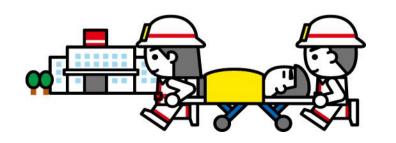
令和5年中の救急出動件数は、18,031件(対前年比947件増、5.5%増)、搬送人員は15,502人(対前年比797人増、5.4%増)で救急出動件数、搬送人員ともに前年を上回りました。(図1)

救急車は29.1分に1回の割合で出動し、十勝管内の住民21.5人に1人が搬送されました。

※ 令和2年国勢調査人口(確定値)による管轄人口を基準に算出した値です。

図1 救急出動件数及び搬送人員の推移







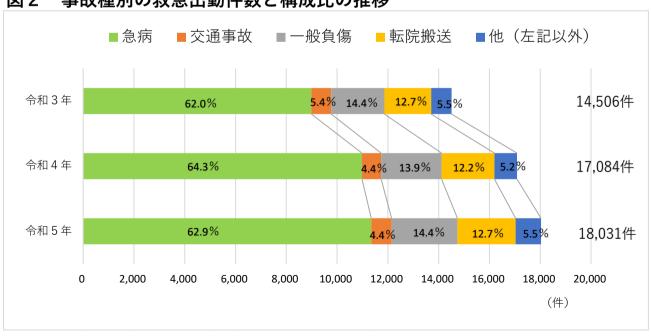
2 事故種別の救急出動件数及び搬送人員

令和 5 年中の救急出動件数内訳をみると、急病が11,345件(62.9%)、一般負傷が2,594件(14.4%)、交通事故801件(4.4%)などとなっています。(表 1 参照)

表1 事故種別の救急出動件数対前年比

事 + #	(種別	令和 5	5年中	令和 4	4年中	対前	年比
尹以	(但力)	出動件数	構成比(%)	出動件数	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火	(災	48	0.3	37	0.2	11	29.7
自然	災害	0	0.0	0	0.0	0	-
水	業	7	0.0	7	0.0	0	0.0
交通	事故	801	4.4	751	4.4	50	6.7
労働	災害	220	1.2	226	1.3	▲ 6	▲ 2.7
運動	〕競技	142	0.8	100	0.6	42	42.0
一般	負傷	2,594	14.4	2,382	13.9	212	8.9
加	唐	38	0.2	29	0.2	9	31.0
自損	行為	193	1.1	188	1.1	5	2.7
急	病	11,345	62.9	10,983	64.3	362	3.3
そ	転院搬送	2,292	12.7	2,078	12.2	214	10.3
0	医師搬送	2	0.0	2	0.0	0	0.0
他	資機材等搬送	1	0.0	1	0.0	0	0.0
الله الله	その他	348	1.9	300	1.8	48	16.0
合	計	18,031	100.0	17,084	100.0	947	5.5

図2 事故種別の救急出動件数と構成比の推移



※ 端数処理(四捨五入)のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

令和5年中の搬送人員の内訳をみると、急病が9,760人(63.0%)、一般負傷が2,252人(14.5%)、転院搬送が2,288人(14.8%)などとなっています。(表2参照)

表 2 事故種別の搬送人員対前年比

車物	(種別	令和 5	5年中	令和4	4年中	対前	年比
于以 	(住力)	搬送人員	構成比(%)	搬送人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)
火	(災	21	0.1	11	0.1	10	90.9
自然	災害	0	0.0	0	0.0	0	-
水	業	3	0.0	3	0.0	0	0.0
交通	事故	687	4.4	595	4.0	92	15.5
労働	災害	210	1.4	221	1.5	▲ 11	▲ 5.0
運動]競技	141	0.9	92	0.6	49	53.3
一般	負傷	2,252	14.5	2,109	14.3	143	6.8
加]害	25	0.2	19	0.1	6	31.6
自損	行為	115	0.7	115	0.8	0	0.0
急	病	9,760	63.0	9,467	64.4	293	3.1
そ	転院搬送	2,288	14.8	2,073	14.1	215	10.4
<i>σ</i>	医師搬送	0	0.0	0	0.0	0	-
他	資機材等搬送	0	0.0	0	0.0	0	-
تا ا	その他	0	0.0		0.0	0	-
合	ì計	15,502	100.0	14,705	100.0	797	5.4

図3 事故種別の搬送人員と構成比の推移



※ 端数処理(四捨五入)のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

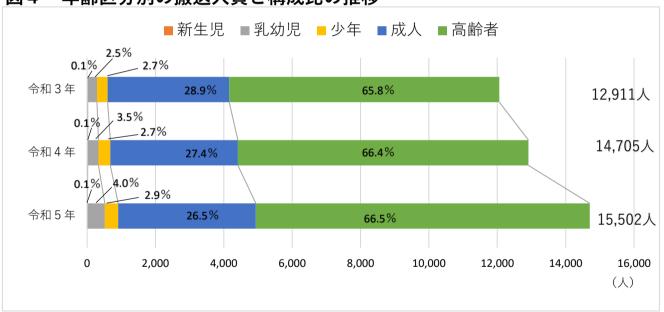
3 年齢区分別の搬送人員

令和5年中の搬送人員の内訳を年齢区分別にみると、高齢者が10,312人(66.5%)、成人が4,105人(26.5%)、少年が450人(2.9%)、乳幼児が624人(4.0%)、新生児11人(0.1%)となっています。(表3参照)

表3 年齢区分別の搬送人員数対前年比

	令和 5	5年中	令和 4	1年中	対前年比			
	搬送人員	構成比(%)	搬送人員	構成比(%)	増減数	増減率(%)		
新生児	11	0.1	9	0.1	2	22.2		
乳幼児	624	4.0	510	3.5	114	22.4		
少年	450	2.9	392	2.7	58	14.8		
成人	4,105	26.5	4,026	27.4	79	2.0		
高齢者	10,312	66.5	9,768	66.4	544	5.6		
合計	15,502	100.0	14,705	100.0	797	5.4		

図4 年齢区分別の搬送人員と構成比の推移



※ 端数処理(四捨五入)のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

※ 年齢区分の定義

新生児 : 生後28日未満

乳幼児 : 生後28日以上満7歳未満少 年 : 満7歳以上満18歳未満成 人 : 満18歳以上満65歳未満

高齢者 : 満65歳以上

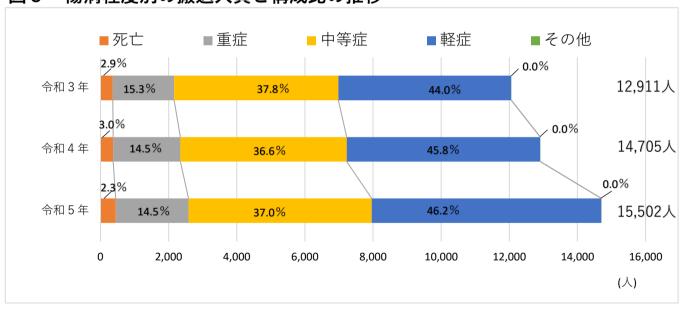
4 傷病程度別の搬送人員

令和5年中の搬送人員の内訳を傷病程度別にみると、軽症が7,163人(46.2%)、中等症が5,730人(37.0%)、重症が2,248人(14.5%)となっています。(表4参照)

表 4 傷病程度別の搬送人員数対前年比

	令和	5年	令和	4年	対前年比			
	搬送人員数	構成比(%)	搬送人員数	構成比(%)	増減数	増減率(%)		
死亡	360	2.3	446	3.0	▲ 86	▲ 19.3		
重症(長期入院)	2,248	14.5	2,137	14.5	111	5.2		
中等症(入院診療)	5,730	37.0	5,379	36.6	351	6.5		
軽症(外来診療)	7,163	46.2	6,740	45.8	423	6.3		
その他	1	0.0	3	0.0	▲ 2	▲ 66.7		
合計	15,502	100.0	14,705	100.0	797	5.4		

図5 傷病程度別の搬送人員と構成比の推移



- ※ 端数処理(四捨五入)のため、割合の合計は100%にならない場合があります。
- ※ 傷病程度の定義

死 亡 : 初診時において死亡が確認された方

重 症(長期入院):傷病程度が3週間以上の入院加療を必要とする方

中等症(入院診療):傷病程度が重症または軽症以外の方軽症(外来診療):傷病程度が入院加療を必要としない方

その他 : 医師の診断がないもの及び傷病程度が判明しないもの、もしくはその他の場所に搬送した方

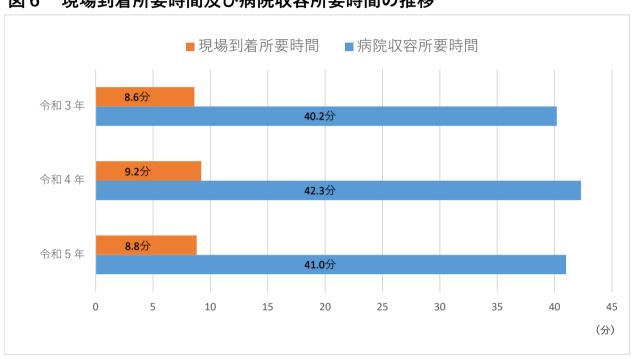
※ 傷病程度は入院加療の必要程度を基準に区分しているため、軽症の中には早期に病院での治療が必要だった者や通院 による治療が必要だった者も含まれています。

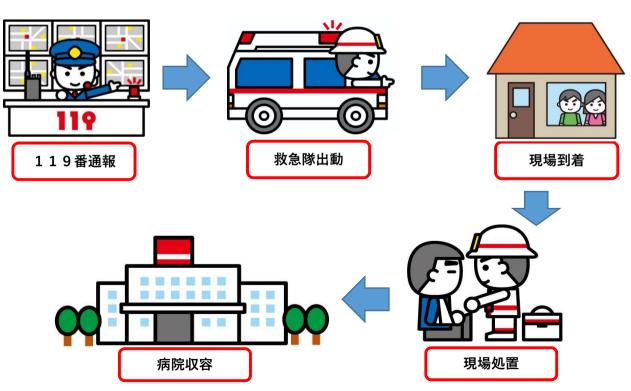
5 救急出動における現場到着所要時間及び病院収容所要時間

令和5年中の現場到着所要時間(119番通報を受けてから現場に到着するまでに要した時間)は、平均で8.8分となっています。(図6)

また、病院収容所要時間(119番通報を受けてから病院に収容するまでに要した時間)は、十勝平均で41.0分となっています。(図 6)

図6 現場到着所要時間及び病院収容所要時間の推移





6 熱中症による搬送人員

令和 5 年 5 月~9月の熱中症による搬送人員のうち、年齢別にみると、高齢者が182人(55.3%)、成人が89人(27.1%)、少年が47人(14.3%)、乳幼児が11人(3.3%)となっています。

傷病程度別にみると、重症が10人(3.0%)、中等症が78人(23.7%)、軽症が241人(73.3%)となっています。

男女別にみると、男性185人(56.2%)、女性144人(43.8%)となっています。

表5 熱中症による搬送状況

	令和5年中の搬送人員						令和 4 年中の搬送人員								
		5月	6月	7月	8月	9月	合計	構成比(%)	5月	6月	7月	8月	9月	合計	構成比(%)
	新生児	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0.0
年齢	乳幼児	2	2	4	3	0	11	3.3	0	0	1	2	0	3	3.3
区	少年	24	2	8	10	3	47	14.3	0	2	7	2	0	11	12.2
分	成人	3	3	36	42	5	89	27.1	1	3	15	3	1	23	25.6
	高齢者	3	14	70	85	10	182	55.3	1	9	27	12	4	53	58.9
/与	死亡	0	0	0	0	0	0	0.0	0	1	0	0	0	1	0.3
傷病	重症	1	0	5	4	0	10	3.0	0	1	0	0	0	1	1.1
程	中等症	3	5	45	22	3	78	23.7	1	7	6	3	3	20	22.2
度	軽症	28	16	68	114	15	241	73.3	1	5	44	16	2	68	75.6
	その他	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0.0
性	男性	13	14	61	82	15	185	56.2	2	7	30	10	3	52	57.8
別	女性	19	7	57	58	3	144	43.8	0	7	20	9	2	38	42.2
搬	送人員	32	21	118	140	18	329	100.0	2	14	50	19	5	90	100.0

- ※ 端数処理(四捨五入)のため、割合の合計は100%にならない場合があります。
- ※ 年齢区分及び傷病程度は表3及び表4の注釈参照





別表 十勝管内消防署別救急出動件数と搬送人員

		救急出動)件数		搬送人員				
	令和5年	令和4年	増減	増減率	令和5年	令和4年	増減	増減率	
帯広消防署	9,388	9,010	378	4.2	7,514	7,290	224	3.1	
音更消防署	2,016	1,791	225	12.6	1,823	1,608	215	13.4	
士幌消防署	284	272	12	4.4	273	260	13	5.0	
上士幌消防署	311	280	31	11.1	290	260	30	11.5	
鹿追消防署	196	238	4 2	▲ 17.6	191	224	▲ 33	▲ 14.7	
新得消防署	291	226	65	28.8	267	213	54	25.4	
清水消防署	432	370	62	16.8	411	352	59	16.8	
芽室消防署	858	839	19	2.3	798	754	44	5.8	
中札内消防署	177	185	A 8	4 .3	171	170	1	0.6	
更別消防署	161	141	20	14.2	158	134	24	17.9	
大樹消防署	303	267	36	13.5	269	248	21	8.5	
広尾消防署	367	355	12	3.4	344	331	13	3.9	
幕別消防署	1,451	1,438	13	0.9	1,312	1,312	0	0.0	
池田消防署	405	401	4	1.0	387	384	3	0.8	
豊頃消防署	183	151	32	21.2	157	134	23	17.2	
本別消防署	433	424	9	2.1	412	403	9	2.2	
足寄消防署	450	404	46	11.4	430	377	53	14.1	
陸別消防署	129	122	7	5.7	117	108	9	8.3	
浦幌消防署	196	170	26	15.3	178	143	35	24.5	
十勝総数	18,031	17,084	947	5.5	15,502	14,705	797	5.4	

作成担当

とかち広域消防局救急企画課 令和7年2月作成